

## 足場からの墜落・転落による死亡災害事例(平成27年・28年)

足場の種類	作業の種類	墜落箇所等	概要	番号
本足場	通常作業中	外側からの墜落	足場2層目作業床上にて、外壁の養生シートをかがんだ姿勢で片づけていたところ、作業床と手すりの間から後ろ向きに墜落した。	1
			足場上で躯体外壁の施工状況を点検中、作業床と手すりの間から足場外側に墜落した。	2
			足場の最上層で、作業床からの高さが2.3mの位置に取り付けられた防水シートの巻上用ウインチを移設する作業を行っていたところ墜落した。当該箇所は防水シートの取り込みのため、手すり等が取り外されていた。	3
			住宅の外壁取付作業に当たり、足場の手すりに乗って作業していたところ墜落した。(1層上の作業床では作業スペースが確保できなかったため)	4
		内側からの墜落	3層目の足場上で住宅窓枠のコーキング作業を行っていたところ、バランスを崩し足場内側と建物の間に墜落した。	5
			校舎解体工事で、バルコニーのパラペット上で作業をしていたところ、躯体と外部足場(飛来防止養生設備として設置)の隙間から墜落した。	6
			ビル建設工事で屋上から2階への移動のため、躯体屋上から足場に移り再度足場から躯体通路に移ろうとしたところ、足場と躯体の隙間から墜落した。	7
		その他	足場上で軒天の塗装作業をしていたところ、2層目の足場上の2枚敷きの布板の内、1枚が取り外された状態で設置されていたため、足場板の抜けていた開口部分から墜落した。	8
			足場の解体作業の工程中、塗装の一部不備箇所の確認を行っていたところ、足場の解体作業に伴い部材搬出のため、作業床が外れていた箇所から墜落した。	9
	組立・解体中	最上層からの墜落	足場の解体中に、足場階段のため作業床のない箇所の建地を外そうと身を乗り出したところ、足を踏み外し外側に墜落した。	10
			枠組足場の最上層を組立中、建枠を持って移送していたところ外側に墜落した。	11
			足場最上層で足場の解体を行っていたところ外側に墜落した。	12
			足場の最上層で建枠を設置していたところ、当該建枠の下部が狭まっており、下層の建て枠のジョイントに差し込められなかったため、外側のみ差し込み、躯体側を手で押し広げていたところ、差し込んでいた外側のジョイントが外れ、勢いで躯体側に墜落した。	13
			枠組足場の組立て中、足場上で部材の受け取りを行っていたところ墜落した。通常は手すり先送り式で手すりを設置してから最上段の組立を行っていたが、資材の搬入、足場の折り返し部分に当たることから手すり等を外して作業をしていたところ、当該箇所から外側に墜落したものの。	14
			足場を解体していたところ、足場外側の交差筋交いが外された箇所から墜落した。本現場では手すり先行工法で足場が設置されていたが、墜落箇所に関しては、拡幅部となっており、手すり先行工法ではなく、外側には交差筋交いが設置されていたもの。	15

			足場の組み立て作業を行っていたところ、足場2層目で手すり等の部材を設置していた際に足場外側に墜落した。	16	
			足場最上層での組立作業後、安全帯を外し下層に下りようとしていたところ、ウインチで引き上げていた部材が最上層の建柱に引っかかったため、これを外すために部材をつかんだところ、部材が外れ、これによりバランスを崩し墜落した。現場では、6層目までは手すり先行工法により組み立てていたが、7層目より上層では手すり先行工法で組み立てていなかったもの。	17	
			ビル建設工事において足場の組立を行っていたところ、4層目の足場の組立中、足場が外側に倒壊し、墜落した。	18	
		最上層以外からの墜落	足場の解体作業中、交差筋交い、下さんが外された足場の外側から墜落した。最上層での解体中(最上層では親綱が張られていたもの)、1層下で、指示にない部材の取り外しが行われていたもの。	19	
一側足場	通常作業中	外側からの墜落	解体工事現場において、防音用に設置した養生シートを外すため、被災者が単管骨組みの3段目で作業していたところ墜落した。	20	
			屋上に設置した広告パネルの撤去のため、一側足場上で作業していたところ、作業床と手すりの間から一側足場外側に墜落したもの。	21	
			ビル等の解体工事に当たり、粉じんの飛散養生等のために設けられた仮囲い単管上で、防音パネルの運搬をしていたところ墜落した。	22	
			コンクリート型枠に設置されたブラケット足場上で作業するに当たり、何らかの理由で手すり、中さんの一部を取り外して作業していたところ墜落した。	23	
		内側からの墜落	一側足場上で軒天の補修を行っていたところ、足場の躯体側に墜落した。	24	
			住宅解体工事において、予定外に手作業で庇を取り外すこととなり、養生用に設置された一側足場上で作業していたところ、解体している躯体側に墜落した。	25	
			一側足場上で外壁にシートを貼る作業中、足場と躯体との隙間に墜落した。墜落箇所では96cm上に上層作業床が設置されており、かがんだ状態での作業であった。	26	
			外壁塗装工事で、住居の窓の養生を行う際、作業床の下部にある窓の養生を行おうと躯体に設置された水切りに足を乗せて作業していたところ、足場と躯体の隙間から墜落した。	27	
			外壁改修作業に当たり、使用していた足場と躯体との隙間が大きかったため(出窓等がある部分で形状に合わせていなかったもの)、躯体に取り付けてあった金属のアンクル(突起)に足を掛け、身体を躯体に預けて作業をしていたところ、当該隙間から墜落した。	28	
		その他	足場上で外壁の換気用ダクト等に付着した塗料の拭取り作業を行っていたところ、荷上用として全層1スパン分足場板が取り外されていた箇所から墜落した。	29	
		組立・解体中	最上層からの墜落	足場の解体作業において、部材の運搬で移動していた際にバランスを崩し墜落した。安全帯を手すりに掛けていたが、バランスを崩した際に手すりに荷重がかかり手すりの片側が外れ、安全帯が手すりをすり抜けた。	30
			最上層以外からの墜落	住宅の解体工事現場において、飛散防止用のシートを設置する作業を行っていたところ、当該シートのための単管骨組みから墜落した。	31

吊り足場	組立・解体中	つり足場のころばし(作業床を支える単管)を解体するため、作業床のない単管上で作業していたところ墜落した。	32
		つり足場の組立作業中に、当該つり足場を吊っていたチェーンが接続された単管と橋梁上の支柱とを繋ぐクランプが外れたことにより、作業床が傾き墜落した。(安全帯は使用していたが、かけていた単管が脱落したため、ともに落下した。)	33
		つり足場の解体作業に当たり、当該足場を吊っている橋梁の下部構造物(鋼材)上で作業をしていたところ墜落した。	34
		つり足場の解体作業中、作業床を撤去した箇所から墜落した。	35
		つり足場のころばし設置中に墜落した。	36
		つり足場の朝顔を解体する作業において、朝顔用パネルの玉掛及び建地との単管クランプを外すため、パネル上部に上ったところ、当該単管クランプが既に外されており、パネルが外側に倒れ、墜落した。	37
その他		ごみ焼却施設建設現場において、ピット内に組まれた足場の清掃作業を行っていたところ、ピット内(建屋内)に組まれたわく組足場(墜落した下層は足場としては使用していない)の交差筋交いの隙間から墜落した。	38
		体育館の天井付近の照明点検作業において、棚足場上で作業していたところ、別の作業で生じた開口部から墜落した。	39
		体育館の天井部分の作業のため棚足場が設置されていたが、作業がない(このため墜落防止措置もない)下層から墜落した。	40
		脚立足場(6尺の脚立の1段目に足場板を設置)上で窓のサッシの交換作業を行っていたところ作業床上から墜落した。	41
		足場周囲に朝顔(単管に足場板を乗せたもの)を設置するため、朝顔上にいたところ、朝顔を支持していたクランプが足場用の単管から外れたことにより朝顔が崩壊し墜落した。	42
		移動式足場に作業者を乗せたまま移動中、地面勾配に合わせて脚部ジャッキを調整したところ、当該足場が倒壊し墜落した。	43
		工場のゲート(上部レールからアコーディオン式パネルをつり下げるもの)を補修するため、ゲート下にわく組足場(1スパン2層)を組み、昇ろうとしたところ、足場が崩壊し墜落した。	44
		玄関部分の組み立て作業のため脚立足場上で作業していたところ、補助作業のため別の労働者が同足場に乘った際に揺れて墜落した。	45
		脚立の天板に足場板を置いた脚立足場の上で、雨樋の固定作業を行っていたところ墜落した。	46
		倉庫の梁にネットを設けるため、2台のローリングタワーに足場板をかけてその上で作業を行っていたところ、作業に伴い1枚の足場板を片方のローリングタワーのみに掛けた状態になっていたため、当該足場板の上に乗った際に、足場板が転位し墜落した。	47
		足場周囲に朝顔を設置するため、朝顔の骨組み上で、朝顔用の足場板を設置していたところ、骨組みを構成する(吊っていた)単管クランプが外れ足場板とともに墜落した。	48
		足場のコーナー部分で設置済み朝顔の上で、朝顔設置作業をしていた際に墜落した。	49
		下水処理場のタンク(消化槽)内部に足場を設置し、最上層の手すり鋼管上で塗装作業を行っていたところ、バランスを崩し落下し、足場作業床中央部の開口部から墜落した。	50